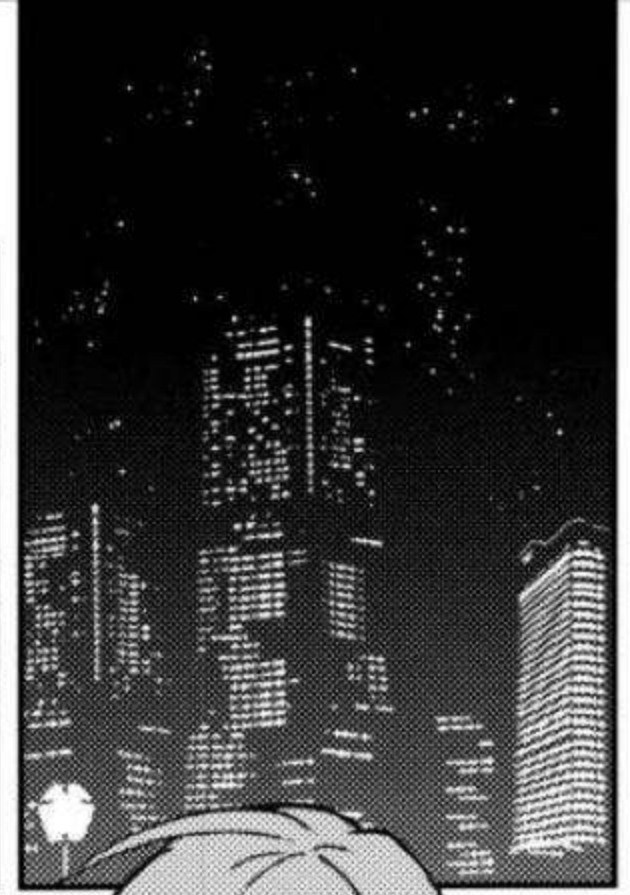


七崩壊

液体注意





冬の夜空の下で
飲むコーヒーが
格別なのは……

はま。

人恋しさを
溶かしてくれる
からだろうふあ

ふえつく
しゅん！

しゅん



んがっ!?



……ちよつと
長居しすぎたな

コーヒーも
もう無いし
そろそろ戻ろうか



オオオオ

ギョッ...



あれ!?
なんで絡まってる!?

クツ...固ツ!
解けない!



...ああ
もお!

手がかじかんで
取れ...ないっ!



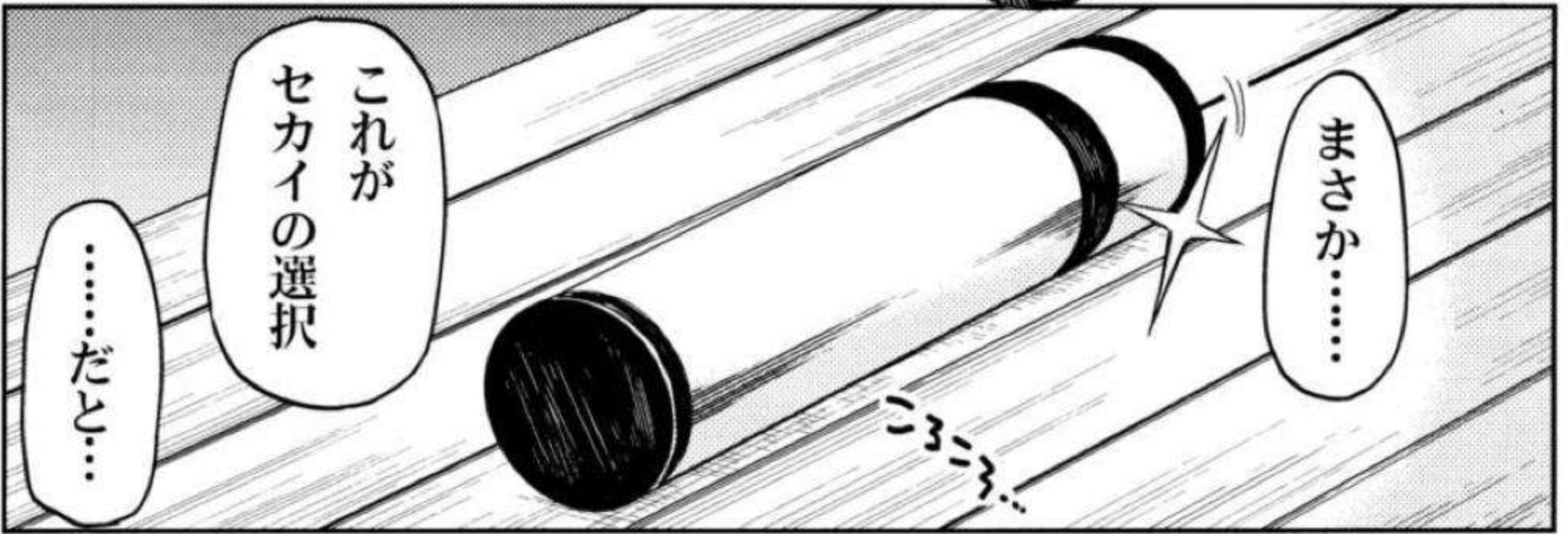
こっこんな
ときい...!

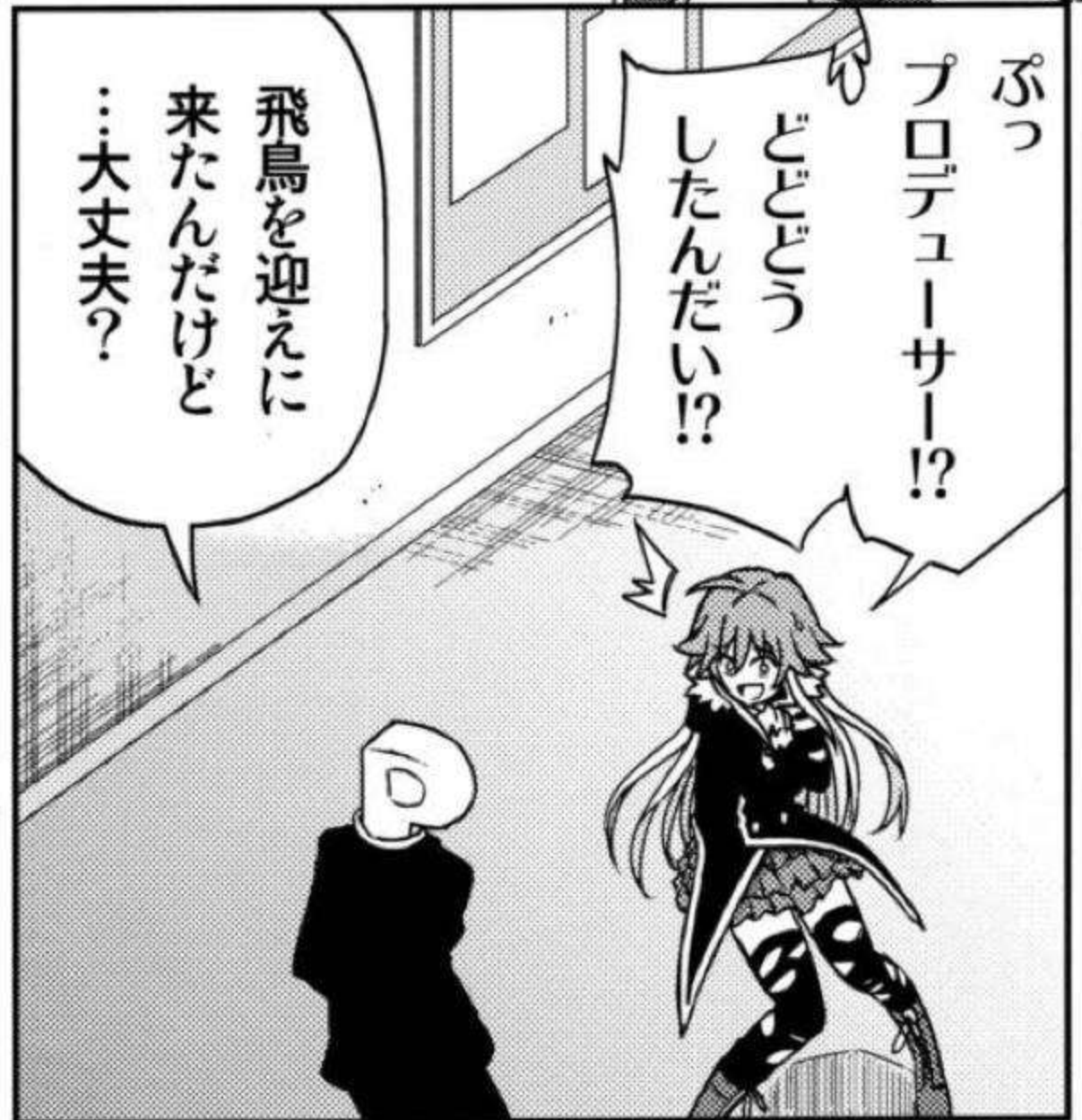
身体が毒素を
出したがって...ツ



どうしよう
...

このままじゃ
いずれ耐えられ
なくなる...ツ









違うんだ！
それは…そう！

紅茶！

レモンティー

だから！



あつ
そうなん？

まあたまには
紅茶もいいよね

レモンティー
好き！

ぎぎぎぎぎぎ
あああああ！



頼む！
やめて…！

時よ止まって
くれえええ！



このままでは…
キョロッ

魔法(瓶)で隠された
秘密がバレてしまう！

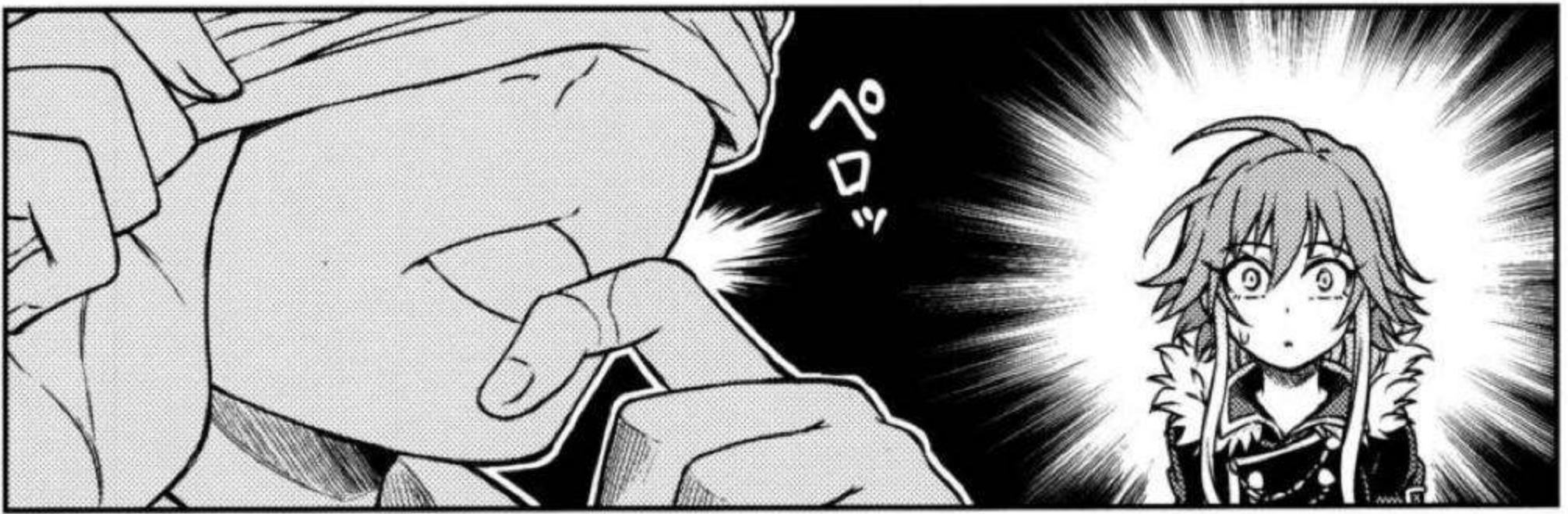


どうしよう…！
何か手はないのか？！



どうせ飲むなら
淹れたてのほうが
いいな!







……まだ動悸が
やまない



なんなんだ？
この感覚……



身体の奥が
熱い……

まるで……
ライブとき……
いや……それ以上の



……それは
プロデューサーが



指についた
この中身を

舐めたから
じゃないのかい？



そうだな
アスカ
悪飛鳥といった
ところかな？

キミはボクで
ボクはキミ

誰だって？
理解するだろうか？

だっ誰だ!?



その高揚感の
正体はもう
気づいているん
だろうか？

アスカ
悪飛鳥って……！
ボクの妄想のくせに
何のひねりもない！

↑こういうシチュはよく妄想しているので体験できてちょっと嬉しい飛鳥くん



ボクは事実を
話してるだけ
じゃないか

どうして？

やめろ！
それ以上いうな!!

それに脳内に
直接語りかけている
から耳を塞いでも
ムダだよ？



プロデューサーが
ボクの……

プロデューサーが
ボクから出た体液
を舐めたとき

言い知れぬ
興奮を覚えた
んだろう？

ちがう…

……

またあの体験を
味わいたいと
思ってるだろうか？

ちがう…ッ

全身から熱情が
沸き立つ感覚を

違う！

味わえるよ？
それも
次は簡単に









いやあ！

ふはふは

やっぱり飛鳥の
淹れたコーヒーは
美味しいなあ！



なんかいつもより
いい香りもするし
美味しく感じるよ

どうした？
……飛鳥？

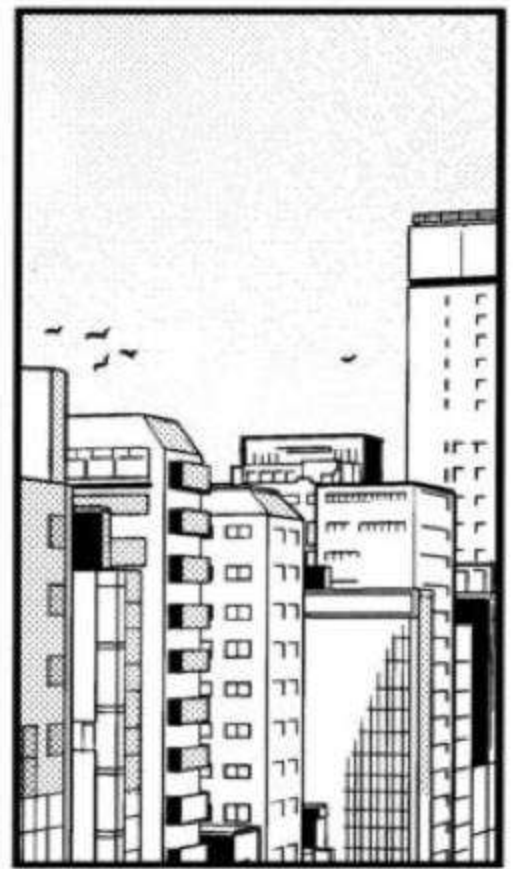
だっ大丈夫……
問題ない……



……なあ
プロデューサー

提案が……

あるんだが……



プロデューサー

はい
コーヒー

おっ！
さんきゅー！

飛鳥ちゃん
もうすっかり
プロデューサーの
コーヒー係ですね

なんだか
飛鳥の淹れる
コーヒーが
美味しくてつい

うらやましい
ですねえ

でもあまり
アイドルを
私物化したら
ダメですよ？

私物化って……
そんなことない
よなあ飛鳥？



ああ……
もちろんだよ


プロデューサー

あとがき、我慢にネタ切れならその後を描けば？といわれヤツちやいました。
読んでいただきありがとうございます！ごめんね！良い子は真似しないように！スルなよ！

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製、転載、インターネットへのアップロードを禁じます

連絡先： umeboc0310@gmail.com
原作： アイドルマスター シンデレラガールズ
印刷所： きょうゆう出版様
SPTHX： 御影さん

【奥付】
誌名： 崩壊スルセカイ
発行日： 2017/12/31 (初版)
発行者： 南高春告 Lazy★Lazy
<http://lazylazy974.blog116.fc2.com/>



七
刀
才

巖
壞
石
丸